

2019年度 (R1) 規定課題とその解釈

中国吹奏楽連盟

1. 規定課題

規定課題は、出演者全員（ドラムメイジャーを含む）が行う。なお、規定課題の実施中、原則、ドラムメイジャーは隊列の先頭に位置し、指揮を行うこと。また、ドラムメイジャーは1名とする。

注意 1 規定課題の実施中、原則、ドラムメイジャーは隊列の先頭に位置し、指揮を行うこと。

- ①ドラムメイジャーも規定課題を行う。不実施の場合は失格とする場合がある。（全日本規定課題）
- ②「指揮を行う」は、すべてにおいて指揮杖を使用しなければならないということではない。
- ③ドラムメイジャーも基本的な指揮・指示の方法を学び、パレーディングしてほしい。
*ドラムメイジャーの指揮・指示については、原則であり失格の項目としては捉えない。
（方向変換、Uターン、足踏み、停止、前進など基本的なサインは出したい。）
- ④メイジャーパトンの操法についての規定はない。

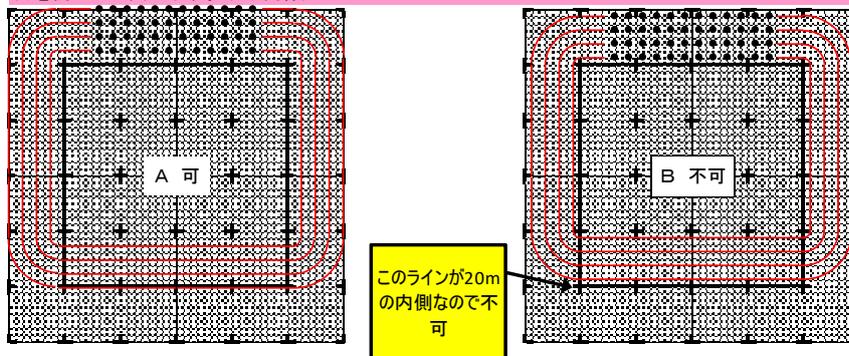
課題①	3列以上の隊列が四角形ラインに沿って行進しながら一周する。	注意 1 参照
【解釈】	<p>(ア) 隊列の一番外側が常に20mライン上または20mラインを越えていること。</p> <p>(イ) 行進は連続して行い、隊列全体が停止しないこと。</p> <p>(ウ) 隊列全体がスタート位置に戻った時点で一周とする。</p> <p>(エ) コーナーのターン（90度方向転換）の方法は自由とする。</p>	<p>隊列＝行進する方向に対するバンドの列・形。原則的に四角形。人数不足のために四角にならない場合は、その位置にもメンバーが存在していると仮定して四角形を想定する。3列縦隊、3列横隊は隊列としては違いはないと判断できる。</p> <p>隊形＝バンドメンバーの向いている方向を前方と考えたときのバンドの形。3列縦隊、3列横隊の違いは隊形の違いと判断できる。</p> <p>全体の停止、マークタイム＝行進中に、足を引きつけたり、全体のスピンの時に止まって見えることは停止、マークタイムと判断しない。</p>
失格	課題①全体を通じて、不実施の場合、失格とする場合がある。（全日本規定課題）	

注意 1 3列以上の隊列が行進する。

(ア) 隊列の一番外側が常に20mライン上または20mラインを越えていること。

- *ドラムメイジャーは20mラインに拘らないが、隊列の先頭に位置し指揮を行う。
（全日本 規定課題と解釈の詳細）
- *行進（前進）の方向は右回り、左回りとも可。外側の列が必ず20mラインより外側に位置する。
（全日本 規定課題と解釈の詳細）

隊列の一番外側のメンバーが20m白色ライン（図中の太線）の内側に入ってはならない。（4列を例として図に示す。以下同様）

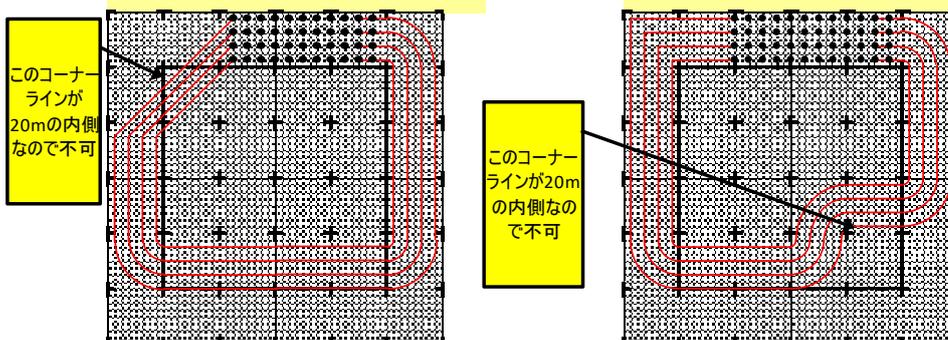


注意 2 コーナーのターン（90度方向転換）の方法は自由とする。

*コーナーのターンの方法は自由であるが、隊列が斜めに入り90度の方向転換をした場合、20mラインにかかっていること。（全日本 規定課題と解釈の詳細）

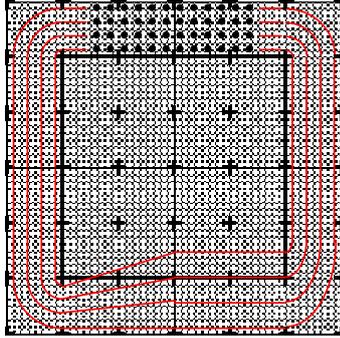
外側に直線4辺の行進があることが必要。斜行進の際、20mラインの内側に入る場合は不可。

90度方向変換は、5回以上すると、四角形が作れないので、避けたい。

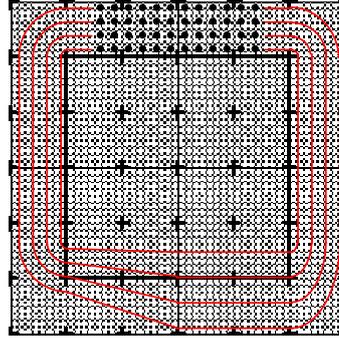


注意2
つづき

拡大・縮小する場合は、外辺の直進を優先したい。(基準とした四角形の内側を一周する。)



拡大・縮小で内辺を優先すると、四角形に沿っていると言い難いので、避けたい。※斜行進は90度方向変換ではないから。



隊列全体がスタート位置に戻った時点で一周とする。

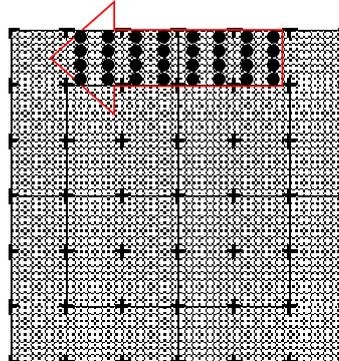
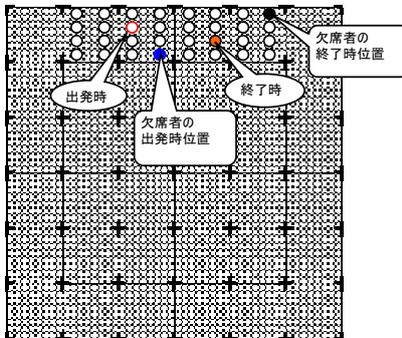
* スタートの隊形と一周したときの隊形は同じとする。(全日本 規定課題と解釈の詳細)

注意3

* ドラムメイジャーはスタート位置まで戻るのが原則であるが、次の動作の指示を出す必要がある場合は、最後の角を曲がった時点で隊列から離れることは可とする。
(2012.7全日本マーチングコンテストの質問Q2の回答)

出発時のメンバーの立っていた位置へ終了時に帰ってくる。メンバーは入れ替わっていても良い。原則の四角形へ戻る。

黒丸の位置でスタートしたら、黒丸の形になっていけば良い。



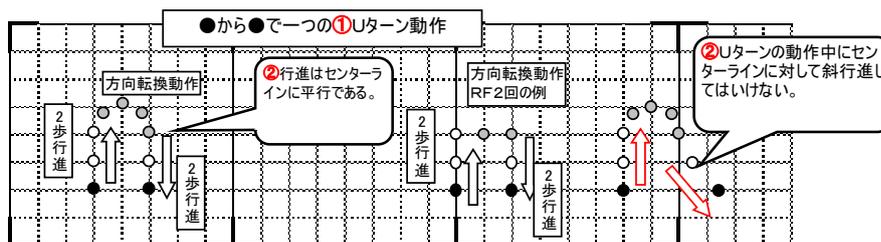
課題②	3列以上の隊列がセンターラインに沿って行進をしながら、180度方向転換（各列Uターン）を1回以上行う。	
	<p>【解釈】</p> <p>(ア) 方向転換前後、2歩以上直進すること（3歩目以降から次の動作にはいること）。 ドラムメイジャーはターンの指揮を行い、自らも180度のUターン（Iの字ターンも可）を行うこと。 180度のターンは行進（直進）しながら行う。 (全日本 規定課題と解釈の詳細)</p> <p>(イ) センターラインは、縦横どちらでも良い。</p>	<p>Uの字=FM2以上に続き半円状のMM動作さらにFM2以上の動作。または、FM2以上、RF（LF）2回、FM2以上の動作など平行なFM2以上の動作2回と180度方向転換の動作の組み合わせで描かれる。</p> <p>隊列がセンターラインに沿う=行進する方向が縦横いずれかのセンターラインに平行であることを指す。Uの字を描くFM2以上の行進もセンターラインに平行な必要がある。</p>
失格	課題②全体を通じて、不実施の場合、失格とする場合がある。（全日本規定課題）	

注意1 各列Uターン。センターラインに沿っている。解釈（ア）2歩以上前進する。

①各列Uターンをする。②センターラインに平行に行進する。③Uターンの前後に必ず2歩以上の前進をする。の3ポイントを守ること。

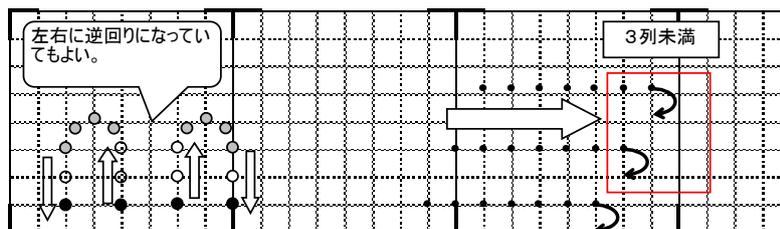
方向転換の前後に③2歩以上のセンターラインに平行な行進が必要。（歩幅については規定がない）

方向転換の後に斜行進に入るなど、②センターラインに平行でない行進はしてはならない。



Uターンの動作中にMTが入ることや各列Uターンの向きには言及していない。各列Uターンすることが課題である。

3列以上の隊列がUターンするとあるので、意図的に3列未満の隊列を作るとは避けたい。



課題③	足踏み演奏（マークタイム）を連続32歩間以上行う。	
	<p>* マークタイムはかかとの上りが分かるように実施し、ドラムメイジャーも同様に行う。 (全日本 規定課題と解釈の詳細)</p>	
【解釈】	<p>(ア) かかとがはっきりと上がっていることが確認できるように演技すること。</p> <p>(イ) 32歩目で次の動作に移ることは可とする。</p> <p>(ウ) 足踏み演奏（マークタイム）をしながら方向転換（ピボット）することは可とする。</p>	<p>かかとの高さが低すぎないこと。</p> <p>32歩目は足踏み（スピン動作等が入ることは可）する。</p> <p>足踏みをしながら足の向きを変える。=MTPは可。足踏みの高さも変更可。</p>
失格	課題③全体を通じて、不実施の場合、失格とする場合がある。（全日本規定課題）	

～全日本規定課題より～

■上記、①、②、③のいずれかひとつでも行わなかった場合、失格とする場合がある。

■身体的な事情により規定課題を行えない場合は、事前に届け出をし、許可を受けること。

2. 手具・大道具・使用楽器・指揮者

- ① 手具の使用については、大会の基本理念に沿うこと。
- ② 大道具・ピット楽器の使用は認めない。
- ③ メイジャーバトン・フラッグの放り投げは、危険防止の観点から禁止とする。
*メイジャーバトン・フラッグは体から離してはいけない。
(2012.7全日本マーチングコンテストの質問Q3の回答)
- ④ 編成は木管・金管・打楽器とする。Ilkベース、ピアノ、チェロ、ハーブの使用は認めない。
- ⑤ ドラムメイジャーの他に指揮者を置く場合は、指揮者は規定課題を行わなくても良い。

入退場	入退場は、合計1分以内で安全かつ、速やかに行うこと。スムーズな運営にご協力ください。（全日本規定課題）
-----	---